

登録コード	ASN03682	開講年度	2026				
授業科目	特別研究				担当教員	井田 秀行	
英文授業名	Graduate Research				副担当		
単位数	10	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
講義室				授業形態	演習	備考	
信大コンピテンシー	該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ						
	【専攻】生命科学, 食品科学, 食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。						
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力, 批判的思考力を有し, 農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。						
授業の概要	森林等の生態系の維持プロセス, 伝統的農村景観の保全, 自然教育に関わる調査・研究を行う。						
Contents:	Clarification of forest regeneration and vegetation dynamics. Ecological evaluation of traditional rural landscapes. Study of nature education.						
授業計画	地域の生物多様性の保全, 健全な生態系の維持と再生, 自然保護, 地球環境問題など広義の保全生態学の課題にこたえることを目的とし, 生態系生態学, 景観生態学的な研究アプローチによる調査, 研究を実施する。特に, 身につけて欲しい技術は次の三つ。 ・ 基本的な野外調査の仕方.....野外調査の仕方（植生調査, 毎木調査, 各種環境測定, 植物の同定の仕方） ・ 理論的に考え, 文章にまとめる能力.....まとめる能力（英語論文の読解と, 論文の執筆） ・ 自然観察時等におけるインタープリテーションの能力.....プレゼン能力（話し方, 企画のノウハウ）						
成績評価の方法	研究の内容と口頭発表, 論文						
成績評価の基準	修士論文を対象に達成目標について評価します。						
事前事後学習の内容	関連する論文および研究会等からの情報収集						
履修上の注意	主指導教員との綿密な打ち合わせを行ってください。						
質問, 相談への対応	質問や相談は原則, 授業内で確認するようにし, 解決できなかった場合は, 随時W319に来るか, pida shinshu-u.ac.jp (を @ に置換) にメールする。						
学生へのメッセージ	演習, 学会発表などを通して他の研究者との情報交換を行い, 研究の遂行に役立ててください。						
【教科書】	特に指定しない。						
【参考書】	特に指定しない。						